元気とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐　勉　　2024年02月26日　第1156号「週刊五十嵐レポート」

ビジネスの種

2月14日付日経新聞、「士業の転職活動を支える」という記事。

ヒュープロ代表の山本玲奈氏の話。2011年大学法学部に入学、弁護士志望だったが、就職や転職に関する情報収集に苦労する弁護士が多いと気づいたことが転機に。課題解消にビジネスチャンスがあると感じ、2015年起業。

当時の士業の転職活動は求職者と人材会社が面談し、その後に詳細な情報を提供する流れが一般的だった。それに対し、ヒュープロのサイトは独自システムを通じ、オンライン上で求人情報を提供する仕組みを採用した。当初は面談なしはあり得ないと反発を受けたが、地道に営業を続け、コロナ禍で面談をなくす動きが広がり、営業努力が実を結んだ。2022年には企業の管理部門にも対象を広げた。足元の求人数は約1万件と3年前の3倍になった。

1月9日付朝日新聞、「ひと」は、地元の静岡みかんの宇宙食を開発する中学1年生の話。引っ込み思案で自分の意見を伝えるのが苦手な女子。コロナ禍で休校となった小学4年生の春、塾のオンライン授業で宇宙の謎に引き込まれ、300冊ほど本を読みまくった。手に取った1冊にJAXAの宇宙食開発者の言葉があった。「宇宙飛行士に笑顔と元気を届けられる仕事です」。人生が変わった。父は料理店を営む。身近だった食と宇宙がつながった。

放課後、休日に1人でレシピづくりを始めた。地元の静岡の食にこだわった。宇宙食にはJAXAの認証が必要。審査に堪える技術開発や手続きに備え、チームを結成、一般社団法人を設立。他のメンバーは大学生や社会人。クラウドファンディングで資金を募る。今年の申請に向けて試行錯誤が続く。

ヒュープロの山本氏は士業に特化した求人サイト。大手がひしめく求人市場でニッチ市場で自社を確立。困っていたことを解決するために事業を起こした。宇宙食の少女は、「宇宙」×「食」の掛け合わせで、挑戦を始めた。小学4年から約4年かけて商品化に。そして大人(賛同者)を巻き込む。

いろいろな所で、ビジネスの種がある。それに気づいて、行動に移して、やり続ける。そこには「情熱(パッション)」があるに違いない。

ちょっと気になる出来事

2月22日金曜日、日経平均株価が終値3万9098円、1989年12月につけた最高値3万8915円を超えた。34年ぶりのことである。

2月23日付日経新聞では、「株高の底流には日本企業が守りから攻めの経営に転じ、海外投資家が（日本企業を）評価する動きがある」と。

同日付朝日新聞では、「バブル崩壊後、長く低迷していた日本株。企業の変革や日本経済のデフレ脱却への期待から、ついに歴史的な水準に達した」と。

2月22日付朝日新聞、「日本は最優先の市場　狙うは訪日客」という記事。急増する訪日客に狙いを定め、世界有数のホテルグループが日本市場の取り込みを加速している。IHGホテルズ＆リゾーツのCEOは、「日本では高級から中級の7ブランド47ホテルを運営している。数年で2倍の約100に増やす」「主要な観光都市から地方に目を向ける旅行者が増加。美しい田舎は旅行者が好む」。

簡潔に言うと、海外から日本へお金が流れ込む時代が再び来た。この機を逃してはならない。日本経済が本当に浮上する時。そうすれば日経株価4万、5万円も現実味を帯びる。

一口メモ
知識

機(き)を捉(とら)える　躍龍(やくりゅう)の時代

或いは踊りて淵にあり。咎（とが）なし。（乾為天　けんいてん）

今まさに大空に舞い上がろうとする龍を「躍龍（やくりゅう）」という。

龍が空を飛ぶことは、物事の達成を意味する。

そのために、時には飛躍を試み、時には深い淵に退いて初志を違（たが）えていないかと内観する。

物事の達成には、志を立て、学び努力して培った実力と経験に加え、タイミングを観る洞察力が必要となる。

勝負の世界では一瞬の機（き）を捉えられるかどうかが勝敗の分かれ目。

事業にもビジネスチャンスがあり、兆しを察する力が必要である。

「易経一日一言」(致知出版/竹村亜希子)より

●「戦略社長塾東京」小岩校　毎週日曜日・水曜日　午前10時～12時
●「戦略社長塾東京」銀座校、武蔵村山校、豊岡校　開講中。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス　〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5
TEL03-3659-7703　Fax03-3659-7077　info@igarashireport.com